

福 徳 岡 ノ 場

○ 火山活動評価：やや活発な状況

11日、26日の第三管区海上保安本部及び17日の海上保安庁が行った観測で、付近の海面に火山活動によると見られる変色水が確認されました。火山活動はやや活発な状況が続いています。

○ 概況（図1～図3）

11日に第三管区海上保安本部が上空から行った観測によると、福德岡ノ場から東北東方向に幅約50～300m、長さ約5.7kmの湧出点付近は乳白色、そこから徐々に薄い黄緑色に変化する帯状の変色水が確認されました。

また、17日に海上保安庁が上空から行った観測によると、福德岡ノ場から南方向に幅約50m、長さ約200mの湧出痕を伴う乳白色の変色水と、その終点から南へ約100mの地点を中心として、半径約100mの円形状の薄い黄緑色の変色水が確認されました。この他、福德岡ノ場から南東約7.4kmの地点を始点とし、南東方向へ幅約50～100m、長さ約5.6kmのごく薄い黄緑色の変色水が確認されました。

さらに、26日に第三管区海上保安本部が上空から行った観測によると、直径約50mまでは茶褐色、その外側の直径約200mまでは乳白色、さらに外側の直径約400mまでは薄い黄緑色に変化する同心円状の変色水及びそこから東へ幅約400m、長さ約1kmの極薄い黄緑色の変色水が確認されました。

なお、いずれの観測時にも同海域付近に浮遊物は確認されませんでした。

福德岡ノ場ではしばしば変色水や浮遊物が確認されており、2005年7月2～3日には小規模な海底噴火が発生しています。



図1※ 福德岡ノ場 変色水の状況
(11日、直上から撮影)



図2※ 福德岡ノ場 変色水の状況
(11日、北東側から撮影)



図3※ 福德岡ノ場 変色水の状況
(17日、直上から撮影)



図4※ 福德岡ノ場 変色水の状況
(26日、北東側から撮影)

※この資料は海上保安庁及び第三管区海上保安本部のデータを利用して作成しています。